

令和7年度入試の出題意図・ねらい
国際関係コース 一般選抜（前期）

第1問

冷戦の始まりと日本の関係性について、問題文中のキーワードを抽出し、論理的に再構成して記述することを求める。

・国際関係コースのアドミッション・ポリシーに基づいた評価の観点

【高等学校段階までの学習で身につけてほしいこと】2における(B)「まとまった分量のある日本語の文章を筋道立てて読み解く力と、口頭及び文章で適切な日本語を論理的に運用する力」をみる。

【選抜の基本方針】における「文章読解力及び社会への問題関心や理解力、論理的な思考力・表現力」をみる。

第2問

問題文を読み、朝鮮分断に対する筆者の問題提起を的確に把握できているか問うた。

・国際関係コースのアドミッション・ポリシーに基づいた評価の観点

【高等学校段階までの学習で身につけてほしいこと】2における(B)「まとまった分量のある日本語の文章を筋道立てて読み解く力と、口頭及び文章で適切な日本語を論理的に運用する力」をみる。

【選抜の基本方針】における「文章読解力及び社会への問題関心や理解力、論理的な思考力・表現力」をみる。

第3問

朝鮮分断という歴史的・今日的問題に対する関心について、論理的な思考力と表現力を問うた。

・国際関係コースのアドミッション・ポリシーに基づいた評価の観点

【求める人材】1(1)の「世界や日本の近代・現代社会についての基礎的な知識及び教養」をみる。

【求める人材】3(1)の「北東アジアをはじめとするアジア地域や国際社会、グローバル化した国内社会が抱える課題に強い関心を持ち、背後にある歴史や地域的特性について主体的に探求しようとする姿勢をみる。

【高等学校段階までの学習で身につけてほしいこと】4の「地理歴史・公民の知識を総合的に関連付けて問題関心を養い、自己の体験総体を生かして幅広い視野から日本及び世界で生じている複雑な社会現象を考察しようとする意欲」をみる。

【選抜の基本方針】における「文章読解力及び社会への問題関心や理解力、論理的な思考力・表現力」をみる。